



日	曜日	絵	行事予定 (SC…スクールカウンセラー)
1	金	○	専門委員会・中央議会 新旧生徒会役員引き継ぎ
2	土		
3	日		文化の日
4	月		振替休日
5	火	○	月曜日課
6	水	○	④合唱リハーサル
7	木	○	
8	金	○	オープンスクール 合唱フェスティバル・徳中祭展示の部
9	土		
10	日		
11	月	○	
12	火	○	⑤⑥体験別・係別打合せ
13	水	○	3年第2回基礎学力テスト ④しおり説明
14	木	○	45分日課 清掃なし 放課14:05
15	金	○	
16	土		
17	日		
18	月	○	2学期末テスト範囲発表
19	火	○	⑤しおり説明⑥事後学習・レク計画
20	水	○	学校保健委員会 部活中止(～11/26) 45分日課 清掃なし 学校安全の日
21	木	○	
22	金	○	40分4校時日課 清掃なし 12:50放課
23	土		勤労感謝の日
24	日		
25	月	○	二学期末テスト①総②音③国④数
26	火	○	二学期末テスト①総②美③社④保体
27	水	○	二学期末テスト①総②英③技家④理⑤人 権学習 14:45放課 専門委員会・中央議会
28	木	○	月曜①～⑤の時間割
29	金	○	⑥は月曜の⑥の時間割
30	土	×	2年登校日(旅行事前指導) 8:05登校 ①学②結団式③学 10:30放課

12月 12/2(月)～4(水) 修学旅行

12/5(木) 2年代休

12/9(月) 第4回実力テスト

12/16(月)～19(木) 三者面談・45分4校時日課

12/20(金) 三者面談・45分日課、⑤大掃除



修学旅行まであと一ヶ月です!!

10月は、修学旅行に向けて、班の編成や平和学習、沖縄についての事前学習を行いました。現在は、1日目に訪れる「ひめゆりの塔・平和祈念資料館」で、平和の集いで奉納する千羽鶴を折っています。鶴の折り方がわからない人も多く、わかる人に教わりながら、折り鶴に奮闘する様子は微笑ましかった

です。こうして、みんなで戦争のない世界を作るのだという体験を共有することが大切なのだと思います。さらに今週、『さとうきび畑の唄』を見ます。来週からは、移動・整列の集団訓練や自主研修の計画を行って、万全の備えて修学旅行に臨みます。保護者の皆様には、お忙しい中、修学旅行説明会にご参加いただきありがとうございます。出発にむけて、旅行のご準備をどうぞよろしくお願ひいたします。



映画「白旗の少女」の感想から

◆とにかく辛かったです。本当にあったことなんだと思いつた時にしんどかったです。でも、しんどくても辛くても、戦争と向き合うことは大事だと思いました。作品に出てきた軍人やその他の大人たち。今見ると狂っているように見えるけど、当時、その大人たちも自分のことや自分の大切な人を守るために必死だったから、私の目には狂っているように見えたのだと思いました。戦争で食べ物も減り、家族、友達と生き別れになり、それだけでたくさんストレスがかかるはずなのに、人のことまでかまっていられないんだらうなと思いました。私なら同じ行動を取ると思いました。大切なものをなくしていく、心細さや恐ろしさや悲しさ、その当時の人々の気持ちには及ばないかもしれないけど、少しずつわかってきた気がします。もう二度と起きてほしくない戦争。起きてほしくないからこそ、知ること、伝えることが大切だと思いました。

◆一体戦争で何人の人たちが大切なものを失ってしまったんだろうかと思いました。今回の話の主人公だった比嘉富子さんは、一人で行く当てもなく、さまよい歩いている中で見た光景は、本当に地獄だったんだなと思います。逃げまどう住民たちは、お互いに生き残ることに必死で、ガマから追い出されたりしたときには、どうしてこんなことになってしまうんだろうと辛い気持ちでいっぱいになってしまいました。当たり前のように生きている今も、数え切れないほど多くの人々の犠牲の上で成り立っているんだなと感じました。どれだけ時間がたっても戦争の事実は忘れてはいけないと感じました。

◆比嘉富子さんは、たった6歳という幼さで一人で食べ物や水を探したり、ガマから追い出されても立ち向かったり、本当にすごいなと思いました。富子さんが一人になってしまったときに、助けてくれた老夫婦は自分たちも自分たちのことで精一杯だったと思うのに、ご飯を用意して孫のようにかわいがっていたのが本当に良い人だなと思いました。夫婦が白旗を作って、富子さんに持たせて、アメリカ兵に送り出すシーンはとても感動しました。戦争の残酷さと人々の愛を感じました。

卒業生が出前授業をしました

「世界中の子どもが平等な教育を受けられるようにするために」というテーマで、徳島中卒業の高校生が来てくれました。

探究科の授業でSDGsについて調べたことを元に、3組で授業をしてくれました。いつか皆さんも、先輩として、徳中で授業をする日が来るかもしれませんね。

